

じょいなす

VOL.36 2016.3.1発行



この情報誌は、スポーツ振興くじの助成金を受けて作成しています。

子どもたちの未来に！運動習慣の定着を。

島根県教育委員会委託事業
レクリエーションによる体力向上事業

島根県レクリエーション協会は、スポーツ・レクリエーション活動を通した「子どもの体力向上事業」に取り組んでいますが、平成25年度から、島根県教育委員会から委託を受けて、「レクリエーションによる体力向上事業」に取り組んできました。

当初は、「レクリエーションって何するの？」 「遊びで体力向上？」等の質問もありましたが、3年目を迎える、スポーツ・レクリエーション活動に対する理解もかなり浸透し大変好評をいただいている。

今年度は、「子どもの体力向上は、学校・家庭・地域が一緒になって取り組まなければいけない」と、PTAの親子活動や参観日の活動に取り

入れていただくことや、児童クラブ指導員、PTA役員やスポーツ推進員等、地域で子どもに係る方を対象とした地域指導者養成に重点をおいて実施しました。

この事業で、子どもたち自身が身体活動の楽しさを実感し積極的に遊びや運動に親しむきっかけになるよう、また、家庭や地域社会が子どもの運動の継続的な必要性を理解していただくことが大切と考えます。

島根県レクリエーション協会では、あらゆる要望に対応できるような体制や、指導できる人材の育成を図りながら、今後も子どもの体力向上に努めてまいります。

学校にある用具で楽しく活動

クラブの時間を活用し、3年～6年の児童が6つの遊び（運動）を楽しみました。布部小にある用具を活用した「ボール集めゲーム」「タッチゲーム」では、子どもも教員も特別な用具が無くても、みんなで遊びを工夫する面白さや大切さを体験しました。また、目を輝かせて仲間を応援し、アドバイスを送る姿から、群れて遊ぶ経験の少ない子ども達にとって貴重な時間でした。そして、自分の動きに気づく場面、やり方や作戦を考える場面など、遊び（運動）の持つ魅力を改めて感じました。クラブが終わった後、運動嫌いな児童が息を弾ませ、「みんなで遊ぶと何か気持ちいい。」と報告してくれました。今回の遊び（運動）体験を良い機会に、遊び（運動）の生活化に向けて取り組みたいと考えています。

安来市立布部小学校 油谷



第21回 島根県スポーツ・レクリエーション祭

しまねレクリエーション フェスティバル

障がいの有無に関わらず、小さいお子さんから高齢者の方まで多世代で様々なスポーツ・レクリエーション活動を楽しむことができる場の提供として、「しまねレクリエーション・フェスティバル」を11月15日（日）浜田市の島根県立体育館で開催しました。

12年ぶりの西部開催ということで、西部地区で少しでもスポーツ・レクリエーションに関心を持ってもらえばという気持ちで当日を迎えました。当日の参加者は予想以上の約400名でした。

今年はデモンストレーションとして、パラリンピック種目でもある「ゴールボール」と、綱渡りをしながら座ったり飛んだりして演技をする「スラックライン」を行いました。いずれもその後に体験コーナーを設けたので、日頃なかなか体験する機会がない種目ということもあり、参加された方は興味津々で体験していました。

当日は各方面の多くの皆様にご協力いただき、ありがとうございました。



障がい者スポーツの勉強をしましょう！

平成27年度障がい者スポーツ指導員養成研修会が、9月26日（土）・27日（日）の2日間、島根県立青少年の家（サン・レイク）で公益財団法人島根県障害者スポーツ協会の主催で開催されました。

当日は、県内はもとより他府県からの参加者を合わせて37人が、スポーツを通して障がい者の社会参加を促進するために、スポーツ指導及び支援を行うことができる指導員である「初級指導員養成研修会」を受講しました。

「誰でも」「どこでも」「いつでも」人が人として関わる楽しさを味わえるように！レクリエーション・インストラクターの自分自身が障がいを持った方（ハンディー）への理解と配慮と支え（ボランティア精神）の重要性を学んだ2日間でした。

指導員制度について詳しくは、公益財団法人島根県障害者スポーツ協会にお問い合わせください。

レクリエーション・インストラクター：石倉有子

受賞おめでとうございます

永年にわたって、レクリエーション活動を支えていただきました皆様が、(公財)日本レクリエーション協会および島根県レクリエーション協会、島根県教育委員会から受賞されました。

平成27年度(公財)日本レクリエーション協会「レクリエーション運動普及振興功労者表彰」

月日

平成27年9月19日(土)

会場

長野市ホクト文化ホール

受賞者



石倉有子様

(島根県レクリエーション協会理事)



服部裕子様

(島根県レクリエーション協会理事)

平成27年度島根県レクリエーション協会功労者表彰および優良団体表彰

月日

平成28年1月23日(土)

会場

サンラポーむらくも

受賞者

功労者
表彰

佐々木繁人様(浜田レクリエーション協会監事)
山根 良雄様(安来レクリエーション協会理事長)
有田キミ子様(津和野町レクリエーション協会会长)
岩井 久子様(ラウンド松江会長)
矢田 和子様(安来市フォークダンス連盟会長)
三浦眞実子様((公社)日本3B体操協会島根県支部)

優良団
体表彰

安来レクリエーション協会(代表:三島俊夫様)
仁摩スポーツジテニスクラブ(代表:藤原加寿江様)



平成27年度島根県スポーツ功労者表彰

月日

平成28年2月5日(金)

会場

サンラポーむらくも

受賞者

川津葉子様

(公社)日本3B体操協会島根県支部事務局長



平成27年度レクリエーション学縁

8月29日・30日に予定した第1回「基礎からのレクゲーム活用術」は、開催できませんでしたが、第2回、第3回の講座を開催しました。

第2回「成功するイベント企画術」は、10月24日・25日に松江市のサンライフで開催しました。3名の参加者は、安来レクリエーション協会のレク事業の事例を学び、テキストに沿って、イベント企画の基本的な考え方や、企画書の作り方を学習した後、市民サービス型事業の企画作りに挑戦しました。参加者の交流と季節感を盛り込んだ企画は、親子で参加する焼き芋大会やラダーゲッター、カローリングのスポーツ大会など、遊び心満載の内容となりました。講座の中では、ラダーゲッターを実際に体験したり、リスクマネジメントについて学んだりと盛りだくさんの2日間でした。

第3回「福祉に生かすレクリエーション」は、4名の方に参加していただき、11月28日・29日に浜田市の石見公民館で開催しました。

福祉レクリエーションの基礎知識について講義してくださったのは岩本冷子さん。具体的な事例を示しながらお話は、わかりやすく、実践に生かせる内容でした。清井昌弘さんには、対象と目的に合わせた福祉レク実践術の講義と演習を指導していただきました。福祉現場で実践されているレクの演習は大変参考になりました。

レクを知りたい、学びたいという声をいろいろなところでお聞きします。来年度も「レク学縁」を開催しますので、お知り合いの方にご紹介ください。レクの仲間を増やしましょう。

「ニュースポーツ・レクリエーション体験会」に
たくさんの明るい笑顔が!

“笑顔づくりの快援隊” 吉賀町レクリエーション協会誕生イベント

平成27年4月に、吉賀町に「吉賀町レクリエーション協会」が設立されました。

そこで、日本レクリエーション協会が実施している、平成27年度スポーツ振興くじ助成事業「地域コミュニティ創造レクリエーションモデルプログラム」を活用し、11月にグループワークの研修会、12月にレク活動実践講習会を開催し、1月31日に吉賀町民六日市体育館において「ニュースポーツ・レクリエーション体験会」が開催されました。

当日は、吉賀町教育委員会とも連携し、第7回吉賀町ファミリーバドミントン大会も同時開催されたため周辺市町村の方や、六日市医療技術専門学校の学生も多数参加され、ラダーゲッターやチャレンジ・ザ・ゲーム、バッゴー、公式わなげ等を楽しそうに体験されました。

これを機会に、吉賀町レクリエーション協会が地域の核として活動されることを期待しています。



島根レクリエーション有資格者の会 第3回 研修交流会

1月30日・31日にビッグハート出雲で、第3回研修交流会を開催しました。1週間前に島根は大寒波に見舞われて心配しましたが、当日は比較的穏やかな天候で、県内各地から27名の有資格者が集まって、賑やかで楽しい2日間を過ごしました。研修交流会の様子を簡単に紹介します。

“子どもと楽しむレク” ゲスト：奥村美香さん

親子レクを中心に活動されている奥村さんがジャンケンゲームや親子で体を動かして遊ぶ楽しいレクを紹介してくださいました。会場内はあつという間に熱気に包まれ、みんな童心に返って気持ちの良い汗をかきました。

“宍道レク協のおすすめレク” ゲスト：持田康史さん

3チームに分かれて「トリコロキューブ」を体験しました。的に向かって転がすサイコロは、あっちにコロコロ、こっちにコロコロ。思いどおりに進みません。一発逆転をねらって大いに盛りあがりました。

“元気になる福祉レク” ゲスト：福島恵美子さん

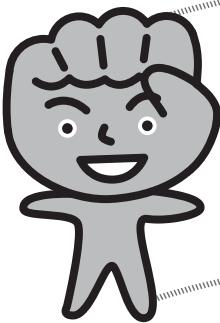
出会った人を虜にする「えみこワールド」は健在です。次から次へと繰り出す身の回りの材料と百円均市の物品を活用したレクと、福島さんのちょっとあぶないトークに参加者は大爆笑。こんなに笑ったのは久しぶりと、元気満タンの楽しい時間でした。



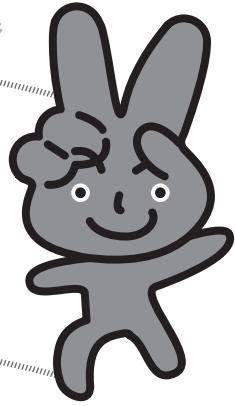
“簡単で楽しいクラフト” ゲスト：岩元敏子さん

クラフトの達人岩元さんから、キラキラテープがくるくる回る手作りおもちゃと、キャップケーキの作り方を教えていただきました。すぐできて、楽しい、そのアイディアに感激し、みんな夢中で作りました。

第4回研修交流会は、来年1月28日・29日に松江市で開催します。参加をお待ちしています。



さあ、みんなであそぼう！
あそびの日2016年
 プログラム開催申請募集中！



「あそびの日」とは、あそびやスポーツ、野外活動、文化活動などのさまざまな活動を通じて、人と人とのつながりや笑顔を広める取り組みで、毎年5月を中心とした2ヵ月間、全国一斉キャンペーンとして実施されます。

プログラムの開催申請は下記のとおりです。

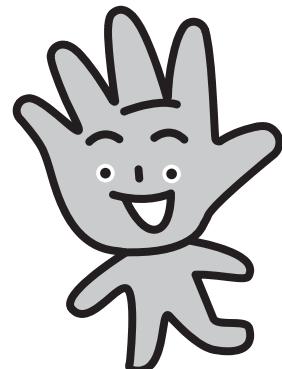
開催申請募集中期間：2016年2月 1日（月）～6月 3日（金）必着

キャンペーン期間：2016年4月16日（土）～6月12日（日）

実施要綱入手方法：ホームページ「あそびの日」からダウンロードして下さい。

申請方法：インターネットからの申請です。詳しくは「あそびの日」をご覧ください。

あそびの日 検索



問い合わせ先：全国一斉「あそびの日」キャンペーン事務局

公益財団法人日本レクリエーション協会 総務チーム内

TEL (03) 3265-1852

E-mail:asobi@recreation.or.jp URL:<http://asobi.recreation.jp/asobinohi/>



指導者情報

日本レクリエーション協会公認指導者（延べ人数）

平成28年1月31日現在 島根県在住

レク・インストラクター	レク・コーディネーター	福祉レク・ワーカー	余暇開発士	計
618名	31名	41名	4名	694名

賛助会員募集

島根県レクリエーション協会では、本県のレクリエーション活動のより一層の充実を図るために、趣旨に賛同いただける賛助会員を募集しています。ご協力よろしくお願いいたします。

■会費年額（※加入口数の制限はありません）

団体会員 一口：10,000円

個人会員 一口：2,000円

■納入先 ゆうちょ銀行：01380-4-73490

口座名義：島根県レクリエーション協会

何卒、趣旨をご理解いただき、ご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。

平成27年度 賛助会員名簿

（27.10.1～27.1.31受付分）

児玉 裕子 岡田 弘幸 玉木 康弘
赤木美佐子 梶谷 清美 山崎今日子

（順不同敬称略）

27年度 団体会員3団体 個人会員56名

ご意見をお寄せ下さい。

今年度4号目となる広報誌「じよいなすVol.36」を発行いたしました。この広報誌をご覧になっての感想・ご意見を、事務局あてに、郵送またはFAXまたはメールで送ってください。感想やご意見をいただきました方の中から、抽選で5名の方に粗品をプレゼントいたします。

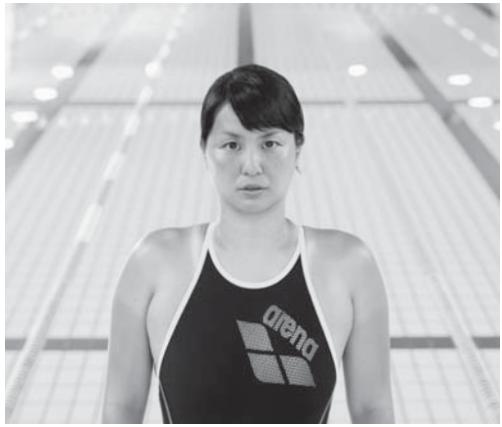
応募締め切りは、3月31日必着でお願いします。

編集・発行

発行 島根県レクリエーション協会
〒690-0888 松江市北堀町15
(島根県北堀町団体ビル)

TEL (0852) 21-7778 FAX (0852) 33-7246
E-mail : simarecj@vega.ocn.ne.jp
<http://www.shimane-rec.jp>

発行日 平成28年3月1日 編集 総務企画委員会



前を向け。 未来たち。

追いかけて来い。追い抜いて行け。
若い君たちの可能性こそが未来だ。

